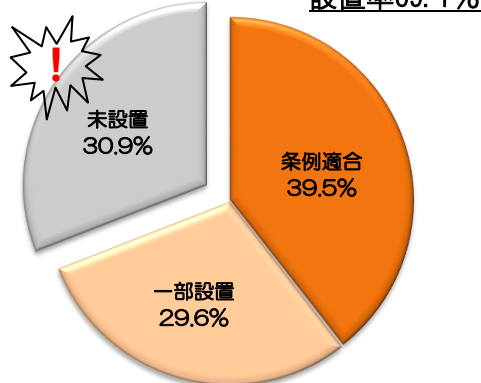


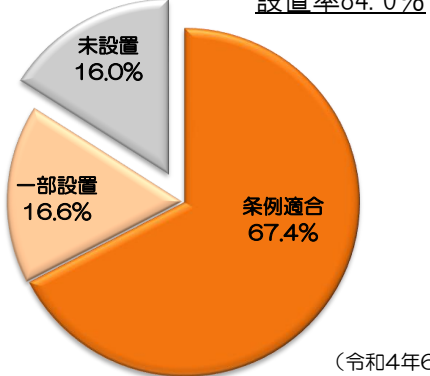
令和5年 河内長野市における住宅用火災警報器の設置状況等調査結果

(令和5年3月現在)

① 河内長野市の設置率



② 全国の設置率



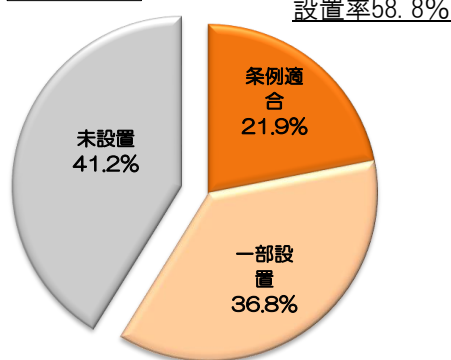
(令和4年6月データ)

河内長野市における、設置率（条例適合率^{※1}と一部設置率^{※2}の和）は69.1%で、内訳は条例適合率が39.5%、一部設置率が29.6%となっています。

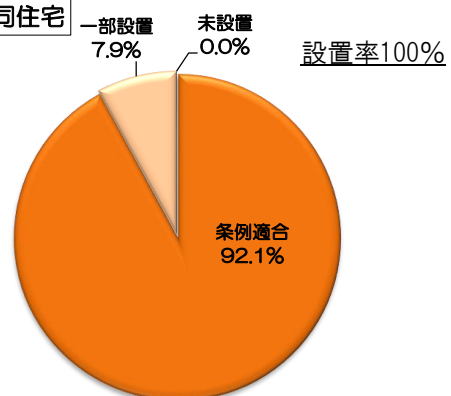
- ※1 条例適合率：条例で定められた場所全てに設置している世帯の割合
- ※2 一部設置率：一か所でも設置している世帯の割合

③ 河内長野市の一戸建住宅・共同住宅別 設置状況

一戸建住宅

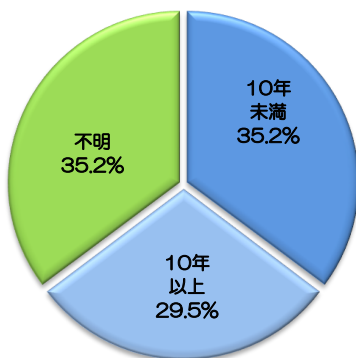


共同住宅

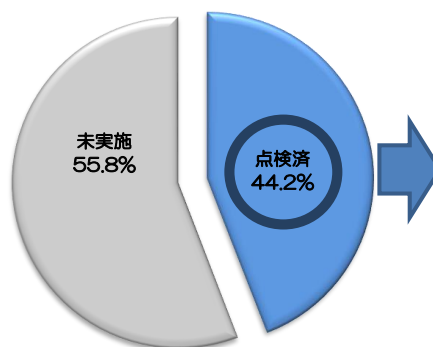


設置状況を一戸建住宅と共同住宅で比較すると、共同住宅は設置率が100%、条例適合率が92.1%と高い傾向にあります。これは、比較的大きなマンション等では、自動火災報知設備が設置されていることによる影響と考えられます。

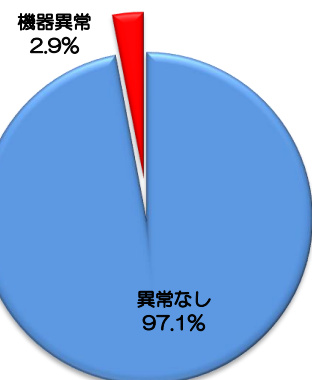
④ 機器の使用経過年数



⑤ 機器の点検実施率



⑥ 点検の結果



設置している世帯のうち、点検を実施した世帯が44.2%で、その中の2.9%に異常がありました。この数値を市内全世帯に当てはめると、約850世帯で異常が見つかる可能性があります。